

女性活躍の推進 (仕事と家庭を両立できる環境の整備)



伊勢志摩サミット
三重県民会議

伊勢志摩サミットへの
ご協力ありがとうございました。

自立と分散で日本を変える
ふるさと知事ネットワーク第10回知事会合

平成28年8月3日

三重県知事 鈴木 英 敬



伊勢志摩国立公園
指定70周年



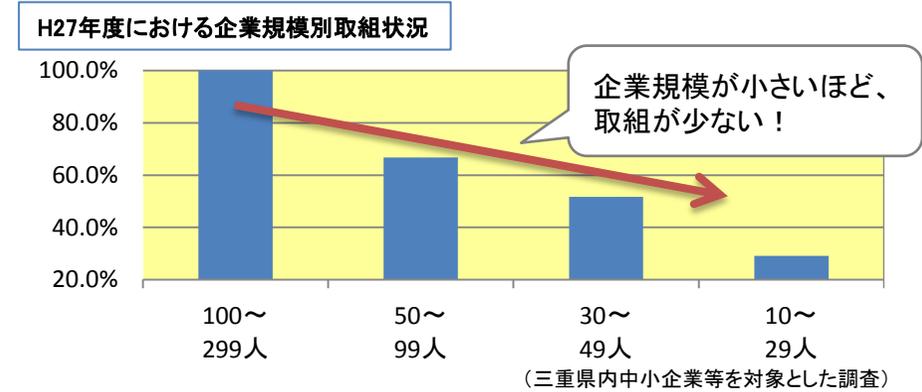
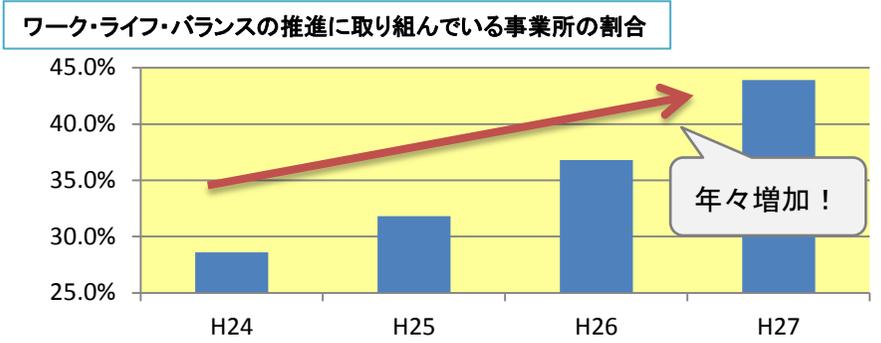
お伊勢さん菓子博 2017
27th National Confectionery Exposition in Mie

1 現状と課題



1 仕事と家庭の両立（企業におけるワーク・ライフ・バランスの取組の現状と課題）

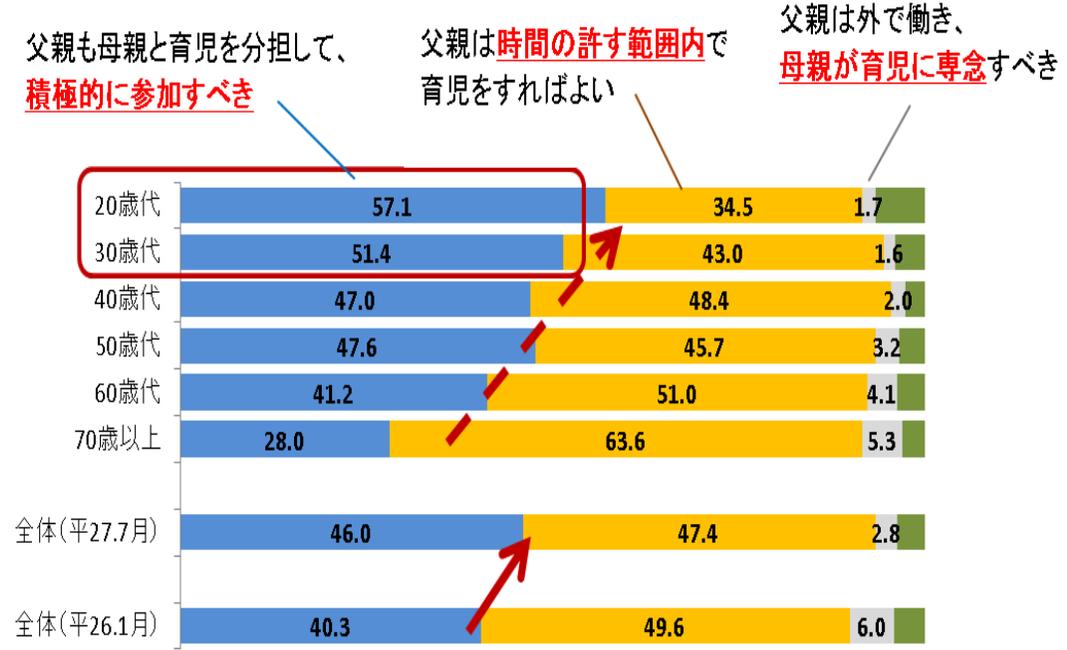
- ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる事業所の割合は年々増加
- 企業規模が小さいほど、ワーク・ライフ・バランスの取組が少ない



ワーク・ライフ・バランスの実現には、経営資源の確保が難しい中小企業・小規模企業に対して、支援制度の整備と気運醸成の両面からの支援が必要

2 仕事と家庭の両立（男性の育児参画）

- 20～30歳代は、「父親も母親と育児を分担して、積極的に参加すべき」が5割超
- 「父親も積極的に参加すべき」と考える県民の割合は増加



みえの子ども白書 2016

男性の育児参画や女性の活躍が当たり前の社会、すべての家庭に優しい社会の実現に向けて、職場でともに働く部下の仕事と家庭の両立等を応援する“イクボス”の存在が重要



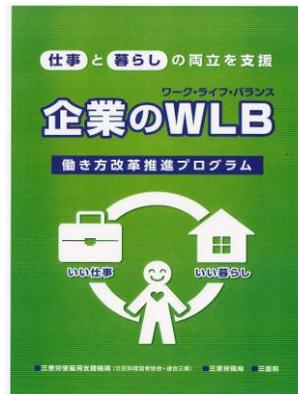
労使団体等と連携した普及啓発

企業経営者等を対象としたセミナーを開催
働き方改革の必要性や進め方をまとめた
「働き方改革推進プログラム」を活用

- ・ワーク・ライフ・バランスは
福利厚生ではなく経営戦略
- ・ライフが充実すれば、
人脈・アイデア・スキル
が得られて結果的にワーク
の質と効率が上がる
- ・女性をいかに活かすかが
今後の社会・企業成長の鍵



内閣府「子ども・子育て会議」委員
であり、(株)ワーク・ライフバランス
代表取締役社長の小室淑恵さん
の講演



働き方改革推進プログラム

「男女がいきいきと働いている企業」の認証・表彰

残業時間の削減や休暇の取得促進、仕事と育児・
介護の両立など働きやすい職場づくりに取り組む
企業を認証・表彰
表彰企業の優れた取組事例を広く紹介



働きやすい職場づくりに取り組む企業を表彰！

専門家によるコンサルティング

企業への専門家派遣による個別サポート
先進企業の事例紹介や意見交換を行う報告会の開催



専門家によるコンサルティング報告会



専門家派遣

県庁「働き方改革」

県庁のこれまでの取組

県庁の「経営戦略」としてのワーク・ライフ・バランスの推進
～業務の質、県民サービスの向上、働きやすい環境づくり～

ワーク・ライフ・マネジメントの推進
時間外勤務の削減、休暇の取得促進、時差出勤勤務の試行 等

長時間労働は、「女性活躍推進」や「男性の育児参画」を阻む要因 ⇒ 「働き方を変える」

知事・部長級職員が参画、さらなる推進

「働き方改革・生産性向上推進懇談会」
(ワーク・ライフ・バランス推進タスクフォース)

○実践している経営者も参画！

○有識者からの意見もいただく。

【県庁「働き方改革」(イメージ)】 年内の提言をめざす

- ・仕事の見える化、チームによる業務推進
- ・業務削除、ICT利活用
- ・短時間で成果を上げることへの評価
- ・実践チームの表彰、成功事例の展開 等

県庁全体による「働き方改革」を県民へ示し、
県内企業・団体・市町における気運の醸成を図る

新しい働き方のモデル

NPO法人マザーズライフサポーター(鈴鹿市)
～乳幼児を持つママの新しい働き方～

地域の企業と連携して、仕事と託児をシェアしながら社会参加できる「コラボワーク」を実施

新しい働き方
(例)

相互扶助での
就労モデル

仕事班



託児班



- ・乳幼児をもつ親同士6～8人でグループを編成し、「仕事班」「託児班」「待機班」に分け、シフト化
- ・受注した仕事を仕事班が行い、働いている人の子どもを託児班で託児するという相互扶助での就労モデル

知事との「イクボス」推進トーク

子育て中の従業員を部下に持つ管理職と知事が、仕事と育児の両立支援をテーマに意見交換し、参加者一人一人がイクボスとしての決意を表明!



マサヤグループ



イオングループ

- 17:00以降の会議は禁止! 夕活推進します!
- 気兼ねなく制度を利用できる職場づくりを進めます!
- 学校行事全員参加をめざします!

イクボス宣言

県内初!



第三銀行株岩間頭取
(H27.8.19)

頭取の宣言に続いて、
行内すべての部店長も
イクボス宣言実施!

学長単独では
全国初!!



三重大学駒田学長
(H28.3.1)

三重大学も、学長に続き
学内でのイクボス宣言実施
を知事から働きかけ!

みえのイクボス同盟

男性の育児参画や女性の活躍が当たり前の社会、そして子育て家庭を含むすべての家族に優しい三重県が実現することをめざし、誰もが働きやすい職場づくりに取り組んでいただいている(または取り組むことを意思表示していただいた)企業経営者等で構成

83企業・団体
(H28.6月現在)





平成28年5月26・27日
G7伊勢志摩サミット



「G7伊勢志摩首脳宣言」

「全ての女性及び女兒がエンパワーされ、持続可能で、包摂的で、かつ、公平な経済成長に積極的に携わる社会の創出にコミット」

成果文書

「女性の能力開花のためのG7行動指針」
「女性の理系キャリア促進のためのG7イニシアティブ(WINDS)」
「食糧安全保障と栄養に関するG7行動ビジョン」→「農業及びフードシステムにおける女性のエンパワーメント」

「Women in Innovation Summit 2016」

「地域」から日本の女性活躍を加速！！

—その挑戦が、明日を変える。三重から変える。—

G7伊勢志摩サミットの流れを受けた「国際フォーラム」の開催！

テーマ別セッション

「ダイバーシティ経営戦略について」
「最先端科学・技術分野において活躍する女性たち」
「地域の食文化を女性により次の世代につなぐ」



リケジョや農業女子など様々な分野に関するセッション

Tech Women

女性レーシングドライバーや女性エンジニアによる体験型・参加型のイベント



事前審査を通過した提案者(ファイナリスト)によるプレゼン



サーキットコースを使用した試乗会・最新テクノロジーの展示

開催場所：鈴鹿サーキット
(三重県鈴鹿市)

プロジェクトアワード

女性の活躍につながる新しい働き方のビジネスモデルを提案する発表会

セッションなどを踏まえグローバルな視点での討論

グループワーク・成果発表

地元学生によるグループワークと成果発表





仕事と家庭を両立できる環境の整備

1 ワーク・ライフ・バランスの推進

ワーク・ライフ・バランスに取り組むことが、企業にとって生産性の向上や従業員の定着、優秀な人材確保につながることから、中小企業経営者の意識改革を図るための働きかけを、労使・経済団体等と連携し全国展開すること

中小企業がワーク・ライフ・バランスに効果的に取り組めるよう、専門家派遣による働き方改革に向けたコンサルティングなどの財政的な支援制度の創設とその活用を図ること。

2 「イクボス」の普及啓発

職場で働く部下の仕事と家庭の両立等を応援する“イクボス”の取組や考え方が広がるよう取組を進めること